

広報 な か わ だ 2018年 4月



第 4 5 4 号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2018年4月1日

<http://nakawada-catholic.com>

祝「主イエス・キリストのご復活祭」

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

2018年4月1日、我が主イエス・キリストの御復活祭をお祝い致します。

典礼歴を見ますと、今年のイースターは定年より早い4月1日になっています。

2016年の統計によると、21世紀の世界人口（67億人）の33%の約22億人がカトリック、日本は約39万人です。世界3大宗教の第1位です。

横浜教区で行われる入信の儀式には沢山の人が参加しますが、洗礼を受けた後に不明になる人が多いと、司教様の説教にありました。今年の中和田教会は一人の入信者が加わります。教会、代母、信徒の皆様が、協力してキリストの神秘体（体の一部・パウロの手紙）として支え合いましょう。



教会ごよみ(4月)

日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
1	日	主日ミサ(10:00)	復活の主日[祭]	教会の祈り(9:30) パーティー
6	金	初金ミサ(9:30)	初金	
8	日	主日ミサ(9:00)	復活節第2主日	教会委員会
9	月	祭日ミサ(9:30)	神のお告げ[祭]	
11	水			聖書の会(10:00)
13	金	週日ミサ(9:30)		
15	日	主日ミサ(9:00)	復活節第3主日	みんなの会
18	水			聖書の会(10:00)
20	金	週日ミサ(9:30)		
21	土			映画鑑賞会(14:00)
22	日	主日ミサ(9:00)	復活節第4主日 子どもミサ	
25	水	祝日ミサ(9:30)	聖マルコ福音記者[祝]	聖書の会(10:00)
27	金	週日ミサ(9:30)		
29	日	主日ミサ(9:00)	復活節第5主日	

～ 中和田の風 ～

今月の「中和田の風」は、お二人の方に投稿していただきました。これからの教会のあり方を模索する上で、大変参考になるご提言だと思われまます。

「一粒の麦」

去る三月四日のことですが、服部剛さんに誘われて、東京雙葉のニコラバレでの井上洋治神父の「野の花命日祭」に出席しました。

もう亡くなられて四年目ですが、百名近くも集まってきているのには驚きました。当日は、作家安岡章太郎の娘さんの「ドストエフスキー」についての記念講演がありましたが、二人とも井上神父から受洗したということでした。また、討論にあたった若いパネリスト達も、伊藤幸史神父をはじめ「風の家」の感化を受けて育った人達で、この魅力ある精神圏が、さらに成長・拡大していくことを願わずにはいられませんでした。

そして来る五月には、著作集10巻が完結しますので、「風の家」主催で記念講演会がもたれることになりました。(五月十九日)

最初は、山根道公氏の「井上洋治著作集の現代的意義」というテーマで、フランシスコ教皇の「福音の喜び」との共鳴点を探るということのようです。

もう一つは、大の講演ぎらいの私にお鉢がまわってきて、「日本カトリシズムの開拓者」というテーマで、「日本的霊性と日本カトリシズム」の邂逅について語ることになりました。それというのも、従来近代日本のカトリック思想史は、岩下壮一、吉満義彦どまりで、忘れられた思想家と呼ばれています。

それが、遠藤周作の文学と井上洋治の神学の登場によって、はじめて「日本カトリシズム」の名に価する流れが、生まれてきたと思います。

これまでの日本のカトリックは、社会福祉や学校教育の面で大きな成果を挙げてきました。しかし思想的影響力は微弱でした。それでは若者に福音的な感動を与え、鼓舞することはできません。

一粒の麦が地に落ちて、今、「日本カトリシズム」の芽が新しく萌え出ようとしています。私は、残る人生、この方面で貢献したいと願うこの頃です。

(小野寺 功)



「カトリック入門講座」お誘いの訂正とお詫び

広報なかわだ2月号にて入門講座開始を4月とお知らせしておりましたが、諸事情により **9月開講**とさせていただきます。皆様にはご家族、ご友人などお誘い頂き、受講希望者がいらっしゃいましたら入門講座担当ヘルパーにご一報くださいますようお願い申し上げます。お誘いのチラシも準備しておりますので講座案内にご利用ください。(入門講座担当ヘルパー 岩崎・今井)



「母として 新しい教会に望むこと」

受洗したのは高校3年のときです。いつまでも新米の気持ちでいましたが、今は四人の子の母となり、結構な年月が経ちました。

結婚してあちこち転勤し、中和田教会は4か所目で一番長くなりました。子供連れでしたので、どの教会でも親切にしてくださいました。お菓子をいただいたり、我が子に声をかけてくださったり。和歌山では、初めて行った日に生後4カ月の末っ子のおむつを替えてくれてびっくりなこともありました。

それでももちろん、うるさいと注意されたこともありました。電車内や街中とは違い、信者だからわかってくれるかと少々甘えの気持ちがありました。静かに祈りの時間を持ちたい方には迷惑な理由ですよ。兄弟喧嘩が始まったこともありました。今日はどうかな、と御聖堂に座ってみたものの、お説教まで持たず、途中退席の日も多々ありました。私が下の子という間、小学生の娘は両隣に信徒の方が座ってくださり助かったものです。ミサ時間に間に合うようにと、日曜日の朝教会に来るのまでに家でひと騒動あるのは当たり前でした。もうすでに半分イライラしている状態で、ミサに来るのになぜこれほど疲れるのか、とがっかりすることもありました。

それでも、同じ泣き部屋のお母さんと話すとおどろきました。母親になるとさまざまな情報や価値観に触れ混乱して、不安になることがあります。日曜日いつものミサ形式に触れることで、昔の自分に戻れます。見慣れた【聖書と典礼】と今日の福音を読み返すことで安心できます。ご聖体と子供に祝福をいただくと、元気が湧きます。

子供たちは忙しく最近ではミサも私一人になり、幸か不幸か神父さまのお説教が落ち着いて聞けるようになりました。教会を変わりすぎたせいなのか、子供たちは、カトリックの教えに馴染んでくれませんでした。幼いころの記憶は大事なかなと思います。信者の子供同士のつながりは、学校の友達付き合い(何かしら気を使ったりするもの)とはちがってのびのびしているように思います。

この間のクリスマス会では、小さなお子さんたちはすぐ仲よく遊び始めていました。このような機会を少しでも増やしたいです。聖書の勉強も再開するつもりです。人とのつながりからはじまり、そこにイエス様がいらしてくださいればよいです。



新しい教会ができるころは、我が子は、もう泣き部屋を利用する年齢ではないでしょう。しかし、子育て中のお母さんたちが利用しやすいものを望みます。今は応接室ですが、新しい教会は、ご高齢の方や、身体の不自由な方も共に過ごせるような空間を望みます。教会は立場の強くない人たちにも優しいものであってほしいと思います。

(碓 ひとみ)

委員会だより (文中敬称略)

3月11日(日) (10名出席)

■日野神父様のお話

・イタリア巡礼に行ってきました。私達が泊まった神学校の宿舎は日本人がいなくて宿舎はホテルみたいでした。中国人が多かったです。アツシジの町は軍隊が守っています。日本は平和だなと思いました。どうもありがとうございます。

■各グループからの報告

●典礼(小野(雅))

・3月〜5月の典礼ごよみ確認
・2月14日の灰の水曜日は、滞りなく行われた。
・3月4日に、中野神父様司式のミサと黙想会・赦しの秘跡が行われた。予定時間内で滞りなく行われた。
・受難の主日の枝の行列に先立って、集会室の仕切りを外すので、ご協力をお願いする。

・聖木曜日は、洗足式を行うので、是非若い人の参加をお願いする。
・聖土曜日は、ミサ中に鶴田和子様の入信式が行われます。
・復活の主日は、ミサ前の9:30より、「教会の祈り」を行う。

●財務(小野(雅))

・2月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計報告が行われた。
・建設会計の特別献金に畑、肉販売、聖堂献金箱、みんなの会、いずみコールの皆様より献金があった。

●宣教(岩崎)

・3月21日に映画鑑賞会が行われるので、皆様のお知り合いの方々を誘ってほしい。
・今年も入門講座を予定している。昨年は鶴田様に参加して頂いた。

●宣教(内藤)

・2月25日に湘南キリスト教セミナーの打ち合わせが行われた。今年のセミナーの役員を決めた。今までのセミナーを振り返り、意義や目的、参加者は信徒が多い等について議論されたが存続の方向になった。

→長年続けてきた中で目的と手段の順番が食い違っている面もあるが、現在の実践をどう生かすかが大事ではないか。続けていくことに賛成する。
→セミナーは、第五地区の共同宣教司牧委員会が関わっているはずである。藤沢教会が起点となっている。

→若い人の気持ちを探っていくことが大

事ではないか。

●福祉(阿部)

・ホームレス支援のためのお米などを戸塚教会に送った。
・外部団体などから寄付の依頼が来ているが、現在中和田教会では建設のための資金集めに集中しているので、外部への寄付は減らすことも検討しているかどうか。

→継続してほしい。教会の活動の趣旨を変えてはいけないと思う。

●営繕(五十嵐)

・聖堂の椅子の滑り止めのはり直しは、順次行っている。

●広報(武田)

・原稿依頼(締め切り 3月21日)

●行事(望月)

・復活祭のパーティーの計画をしている。

●みんなの会(今井)

・2月18日に合同入信志願式に向かう鶴田さんを囲んで茶話会をしたが、大勢の方が参加してください鶴田さんも喜んでおられた。

・3月18日はコーヒーを用意して、ジャズコンサートの実施についての皆様の意見をお聞きしたいと思っている。

■その他報告事項

・4月のスケジュール確認

■討議事項

・教会建物建設のための祈りを作成して共同祈願の際に唱えることにする。文面は皆で考える。

・横浜教区難民移住者委員会(エンコム・ヨコハマ)より9月23日開催のフェスタに向けての実行委員の要請があったので、一名選ぶことにする。

・復活祭パーティーは、今年は聖堂後方と集会室の仕切りを開放して行う。料理の持ち寄りはない。卵は無料にするがイースター献金箱を置く。

■その他

・駐車を工夫して、早く帰る車順に並べないか考えてほしい。以上

(次回委員会 4月8日)

教会からのお知らせ

■転出

3月10日付けで東京教区・碑文谷教会へ転出されました。

清尾 史子さん
清尾 拓哉さん
清尾 真哉さん
清尾 勇哉さん

(総務グループ)